



ISSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

106号

研究会の予定

12月	第724回	野外研究会	浜離宮恩賜庭園(森の観察シリーズ6—都市篇).....	2
1月	第725回	研究会	室内会.....	2
2月	第726回	野外研究会	落葉樹と常緑樹の冬芽.....	2
3月	第727回	野外研究会	フクジュソウとセツブンソウの観察.....	3
4月(1)	第728回	野外研究会	遺伝研(三島)の桜.....	3
4月(2)	第729回	野外研究会	田島ヶ原のサクラソウなど.....	3
5月(1)	第730回	野外研究会	渡良瀬遊水地の植物(4).....	3
5月(2)	第731回	野外研究会	横沢入のスゲなど(2).....	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第2回

亜高山帯針葉樹林のトウヒ属	谷本丈夫.....	4
----------------------------	-----------	---

牧野富太郎先生の採集品(32)

ミズニラ <i>Isoetes japonica</i> R. Braun (ミズニラ科)	加藤億重.....	5
--	-----------	---

植物雑記(107)

樹木の楽しみ [5] ニシキギ科ニシキギ属 II	長谷川義人.....	6
---------------------------------------	------------	---

フラワーエコロジストの目

写真で見る花の知恵 [7] ノブキ	田中 肇.....	8
--------------------------------	-----------	---

牧野ワールドを巡る 第12回

牧野富太郎と満州に咲くカタクリの花(後篇)	田中純子.....	9
------------------------------------	-----------	---

花のひろば(15)

ワダソウやイナモリソウ	高倉瑤子.....	10
--------------------------	-----------	----

分類体系のこと(その1)	磯部和久.....	10
---------------------------	-----------	----

野外研/研究会の記録

11月	第706回	奥多摩柳沢峠の紅葉を訪ねて.....	豊田武司.....	11
6月(1)	第716回	植物観察の基礎—花・葉・果実・種子散布体.....	岡崎恵視.....	11
6月(2)	第717回	筑波山から.....	磯部和久.....	12
7月	第718回	軽井沢町植物園と戸隠森林植物園.....	坂本アヤ子・大城繁雄.....	13
8月	第719回	成東の食虫植物.....	牧野澄夫.....	15
9月	第720回	渡良瀬遊水地の植物(3).....	子松時尚.....	15

情報ネット (展示会案内、事務局お知らせ等).....		16
------------------------------------	--	----

題字・イラスト
牧野 富太郎

2016年12月

研究会の予定

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にはわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（500円／非会員1000円／学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 申込制以外の場合も、できるだけホームページから申込んでください。

12月 第724回 野外研究会

浜離宮恩賜庭園（森の観察シリーズ6—都市篇）

江戸時代、この地に大名屋敷が建てられた以降360年の歴史をもつ本庭園は、「潮入り池泉回遊式庭園」として有名です。都内最大とされる樹齢300年のクロマツをはじめ、多くの植物が池泉と関係しながら巧みに配されています。長い年月の間、人との関わりの中で、どのような植物が好まれ、環境に適応させてきたか、そして生態的にはどうなのか、谷本会長に伺い、案内していただきます。また、庭園構成や茶屋などのランドスケープと建築的な面を建築家でもある磯部会員が補足されます。今年最後の野外研。初冬の時間を豊かに過ごしましょう。

（担当：岩崎敏子・牧野澄夫）

期 日 12月17日（土）雨天中止（小雨決行）

集 合 浜離宮恩賜庭園大手門口 10時

（別途入園料が必要。一般300円、65歳以上半額。）

交通アクセス：新橋駅（JR、または地下鉄銀座線・浅草線）

下車、汐留方面へ徒歩12分。その他あり。

講 師 谷本丈夫氏（本会会長）・磯部和久氏（本会会員）

.....

1月 第725回 研究会

室内会（開催日が変更になりました）

本年の本格的なスタートとなる恒例の室内会を下記の要領で行います。会のために奮って参加ください。

日 時 2017年1月29日（日）10:15開会（10:00開場）

会 場 東京農業大学「食と農」の博物館（2階セミナー室）

所在地 世田谷区上用賀2-4-28（☎03-5477-4033）

参加費 1000円（学生200円）

◆総会 10:15-11:50

議事 平成28年度事業報告・会計報告・監査報告

平成29年度事業計画案・予算案・その他

意見交換会（議事終了後）

（休憩 11:50-12:50）

◆講演会 12:50-16:00 予定

1. 標本で見る日本植物

講師：長谷川義人氏（本会顧問）

やや珍しい植物、認識の悪い植物、南方・西方にある植物の標本を紹介しながら、それらにまつわる蘊蓄を披露。

2. フローラ・ヤボニカ展 ★キュー植物園で開催の植物画展★

講師：石川美枝子氏（植物画家、本会会員）

日本の36名の植物画家が、美しい日本の植物を描いた展覧会をロンドンで開催中です。展覧会には歴史的な作品も含まれ、牧野富太郎博士の作品も展示されています。

3. ヤブツバキとユキツバキの分布の謎

講師：谷本丈夫氏（本会会長）

両ツバキの種と分布の違い、それに至った地史、気候などから解説されます。

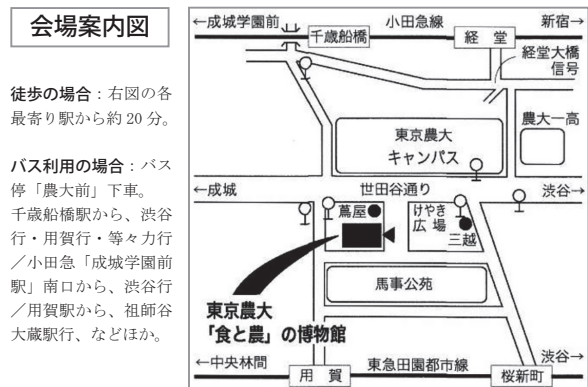
4. キク科トウヒレン属の種分化—本州中部の場合—

講師：門田裕一氏（国立科学博物館名誉研究員）

日本のトウヒレン属には、大型の頭花が少数つく高山生の群と、小型の頭花が多数つく山地生の群の二つがあります。ここでは、本州中部における、この二群での地理的分化の様子を紹介されます。

◆自由見学 「食と農」の博物館とバイオリウム

◆展示（机上） 会員各位の標本・写真・資料等の展示歓迎



2月 第726回 野外研究会

落葉樹と常緑樹の冬芽

高尾の日影沢で、落葉樹と常緑樹の冬芽の違いを観察します。日影沢から城山を通り、小仏へ下山しますので長い距離を歩きます。健脚向きのコースですので、そのつもりで参加してください。（担当：岩崎敏子・波多野雅信）

期 日 2月11日（土）雨天決行

集 合 JR高尾駅北口 バス停前 9時集合

講 師 子松尚氏（本会会員）

3月 第727回 野外研究会 バス研**フクジュソウとセツブンソウの観察**

秩父市に隣接する小鹿野町神社薬師堂までバスで行き（10時30分頃着）、そこから両神社奥社へ通じる参道を登り、フクジュソウ園地に出ます。フクジュソウ自生株のほか近隣から移植したものもあって、落葉の中に咲くフクジュソウの花は眩いほどです。この園地で昼食をとり、下山の大堤へのコースでは、セツブンソウ、アズマイチゲ、ハシリドコロ等が観察できます。大堤からは堂上のセツブンソウの自生地へ行きます。クリ、コナラの林内にセツブンソウ、アズマイチゲ、キバナノアマナなどを見ることができます。帰途は堂上からバスで、新宿着18時ごろ。

（担当：松田敬子・坂本アヤ子）

期 日 3月18日（土）

集 合 新宿駅西口 スバルビル前 8時

講 師 豊田武司氏（本会副会長）

費 用 7500円（会員外8000円）／募集定員24名

申 込 受付1月14日-21日（申込はできるだけホームページから／電話の場合は03-3355-3832 [坂本まで]、費用振込は申込確定後）

4月(1) 第728回 (①/②) 野外研究会**遺伝研(三島)の桜**

西田尚道講師による桜シリーズ第11弾（11年目）。故竹中要博士が遺伝研でソメイヨシノの起原を研究されたことは、皆様もご承知のことでしょう。そのために日本全国から250種を超えるサクラの品種を収集されました。それらのサクラは今日でも遺伝研の構内に残っています。今回は特別許可で入園し、二回に分けて桜の観察会を開きます。

（担当：子松時尚・岩崎敏子）

期 日 ①4月7日（金）／②13日（木）雨天決行

集 合 東海道新幹線三島駅 南口 9時10分

（東京駅7:56発のこだま637号（8:04品川駅発…8:16新横浜駅発…8:58三島駅着）が便利です。）

講 師 西田尚道氏（本会顧問）

申込制 定員各回20名（本会会員限定／★参加は二回の内どちらか一方のみとなります／申込はできるだけホームページから。電話の場合は03-6904-2963 [岩崎まで]）

4月(2) 第729回 野外研究会**田島ヶ原のサクラソウなど**

さいたま市西方の荒川河川敷に残るサクラソウ、トモエソウ、ノウルシ、アマドコロ、チョウジソウ、ジロボウエンゴサク、ハナウドなどを観察。（担当：磯部和久・青羽美津子）

期 日 4月28日（金）

集 合 JR京浜東北線浦和駅 西口 9時30分（後バス乗車）

講 師 谷本丈夫氏（本会会長）

5月(1) 第730回 野外研究会**渡良瀬遊水地の植物 (4)**

今回はタチスミレは咲いていません。水路際、ぬかるむような泥地の観察会です。コイヌガラシ・コキツネノボタン等を探しましょう。泥地では長靴を持参すると便利です。

（担当：岩崎敏子・波多野雅信）

期 日 5月7日（日）雨天決行

集 合 板倉東洋大前駅 9時20分

東武スカイツリー線北千住発8:21の区間快速に乗車して板倉東洋大前駅9:10着。（帰途藤岡駅まで100円バス有）

講 師 子松時尚氏（本会会員）

5月(2) 第731回 野外研究会**横沢入のスゲなど (2)**

丘陵に囲まれた都内でも有数の谷戸です。東京初の里山保全地域に指定され、自然保護を進めている横沢入でカンスゲ、ミヤマカンスゲ、ヒメカンスゲ、ベニカンスゲ、ビロードスゲ、オオタマツリスゲ、カワラスゲ、アゼスゲ、アオスゲなどの区別をわかりやすく教えていただきます。ルーペをお忘れなく。帰りは林道を通り武蔵五日市駅まで歩きます。

（担当：松田敬子・岩崎敏子）

期 日 5月14日（日）

集 合 五日市線武蔵増戸駅前 10時集合

講 師 長嶋紘一氏（本会会員）

【以下の詳細は次号】**6月(1)** 第732回 野外研究会**多摩森林科学園 (キノコの観察) (2)**

期 日 6月10日（土）

講 師 根田 仁 氏（森林総合研究所微生物研究領域長）

6月(2) 第733回 野外研究会**道灌山**

期 日 6月25日（日）

講 師 加藤僖重氏（本会顧問）

*本年5月(1)第714回野外研「横沢入のスゲ観察」の記録は次号掲載予定。